



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 サンゲツ

コード番号 8130 URL <http://www.sangetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 日比 祐市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 上原 健

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 052-564-3331

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	59,257	7.5	3,225	3.0	3,093	7.9	1,991	17.5
24年3月期第2四半期	55,127	4.0	3,130	25.4	2,867	7.8	1,694	19.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,935百万円 (14.7%) 24年3月期第2四半期 1,687百万円 (51.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	49.64	—
24年3月期第2四半期	42.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	139,560	119,840	85.9
24年3月期	142,247	119,409	83.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 119,840百万円 24年3月期 119,409百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
25年3月期	—	37.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,500	3.4	7,500	5.7	7,800	8.6	4,500	8.4	112.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 有
 - ④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	40,188,240 株	24年3月期	40,188,240 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	65,504 株	24年3月期	65,426 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	40,122,773 株	24年3月期2Q	40,123,142 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（平成24年4月1日～9月30日）の経済環境は、欧州の財政不安や新興国経済の足踏み、円高の定着などにより先行き不透明な状況が続きました。

住宅市場では、住宅取得支援政策の効果もあり、新設住宅着工戸数は2月から5月まで4か月連続で前年対比増加しましたが、6月以降は減少しており、4月から8月までの累計では前年対比で0.1%の微増となりました。

このような状況の下、市場の要求に応えた環境負荷低減商品、省エネ商品、各種機能性商品などを開発し、非住宅市場やリフォーム市場への販路拡大など幅広く営業活動を行い、当第2四半期の連結業績は、売上高59,257百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益3,225百万円（同3.0%増）、経常利益3,093百万円（同7.9%増）、四半期純利益1,991百万円（同17.5%増）となりました。

（インテリア事業）

インテリア事業では、本社ショールームに併設するモデルルームを9年ぶりに全面改装し、6月にリニューアルオープンしました。

壁装材では、4月に中間価格帯の商品を収録した見本帳「リザーブ1000」を改訂し、発売しました。収録品は全てシックハウス規制の最上位認定品とし、また、汚れ防止壁紙性能試験で最高等級のクオリティを持つ「EBフィルム」壁紙などの新しい機能性壁紙も収録して発売しました。

床材では、5月にクッションフロア「住宅用」を、6月に同「各種施設用」を改訂して発売しました。また、7月には、オフィスや商業施設をはじめ、文教、医療福祉施設など幅広い用途に対応するカーペットタイルの新作を収録した新見本帳「NT」と「DT」を発行しました。「NT」では使用後も繰り返し丸ごとリサイクルできる「NT250eco」シリーズなどの環境配慮型商品や、耐候性、耐久性に優れた高機能商品を充実させ、「DT」では高級感あるデザイン性の高い商品を収録しました。

その他既発行の見本帳収録商品の拡販にも努めた結果、インテリア事業における売上高は50,714百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は3,067百万円（同5.4%増）となりました。

（エクステリア事業）

エクステリア事業を担う株式会社サングリーンでは、企業間競争の激化などにより厳しい状況が続いておりますが、販売促進キャンペーンの拡大など地道な営業活動を積み重ねております。これらの結果、エクステリア事業における売上高は6,617百万円（前年同期比22.0%増）、営業利益は160百万円（同113.0%増）となりました。

（照明器具事業）

照明器具事業を担う山田照明株式会社では、前年に引き続き節電対策需要への取り組みなどを行いました。売上高は1,936百万円（前年同期比8.8%減）、営業損失は2百万円（前年同期は営業利益142百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、前期末に比べて2,686百万円減少し、139,560百万円となりました。主な減少要因は法人税等及び配当金の支払などです。また純資産は119,840百万円となり自己資本比率は85.9%となりました。

現金及び現金同等物は、前期末に比べ2,005百万円増加し、14,431百万円となりました。

営業活動の結果得られたキャッシュ・フローは3,958百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,034百万円による収入などがあつたことを反映したものです。

投資活動の結果使用したキャッシュ・フローは228百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻と預入による差額支出549百万円などによるものです。

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは1,538百万円となりました。これは主に、配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月9日発表のとおりで変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,077	24,632
受取手形及び売掛金	43,760	39,118
有価証券	24,511	24,009
商品及び製品	8,613	9,707
原材料及び貯蔵品	1,559	1,172
その他	1,040	935
貸倒引当金	△195	△174
流動資産合計	98,368	99,400
固定資産		
有形固定資産		
土地	19,613	19,469
その他（純額）	8,229	8,006
有形固定資産合計	27,843	27,476
無形固定資産		
その他	363	293
無形固定資産合計	363	293
投資その他の資産		
投資有価証券	3,363	3,411
その他	12,964	9,731
貸倒引当金	△655	△753
投資その他の資産合計	15,672	12,390
固定資産合計	43,879	40,160
資産合計	142,247	139,560

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,476	11,862
短期借入金	22	7
1年内返済予定の長期借入金	21	24
未払法人税等	1,981	816
賞与引当金	951	896
その他	2,387	2,500
流動負債合計	18,839	16,106
固定負債		
長期借入金	140	127
退職給付引当金	2,413	2,550
役員退職慰労引当金	74	77
長期未払金	941	418
その他	428	439
固定負債合計	3,998	3,613
負債合計	22,838	19,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,616	13,616
資本剰余金	20,005	20,005
利益剰余金	85,348	85,836
自己株式	△122	△123
株主資本合計	118,848	119,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	561	505
その他の包括利益累計額合計	561	505
純資産合計	119,409	119,840
負債純資産合計	142,247	139,560

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	55,127	59,257
売上原価	39,092	42,630
売上総利益	16,035	16,627
販売費及び一般管理費	12,904	13,401
営業利益	3,130	3,225
営業外収益		
受取利息	25	20
受取配当金	26	35
不動産賃貸料	60	47
その他	101	88
営業外収益合計	213	190
営業外費用		
支払利息	1	1
不動産賃貸費用	5	1
為替差損	462	268
その他	7	51
営業外費用合計	476	323
経常利益	2,867	3,093
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	1	46
投資有価証券評価損	4	11
その他	1	—
特別損失合計	8	58
税金等調整前四半期純利益	2,859	3,034
法人税、住民税及び事業税	1,150	760
法人税等調整額	14	282
法人税等合計	1,164	1,042
少数株主損益調整前四半期純利益	1,694	1,991
四半期純利益	1,694	1,991

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,694	1,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	△55
その他の包括利益合計	△7	△55
四半期包括利益	1,687	1,935
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,687	1,935

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,859	3,034
減価償却費	577	500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	77
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△164	—
受取利息及び受取配当金	△52	△55
支払利息	1	1
為替差損益 (△は益)	462	186
売上債権の増減額 (△は増加)	2,848	4,641
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,167	△706
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,112	△1,613
その他	13	△319
小計	4,270	5,747
利息及び配当金の受取額	82	65
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△1,833	△1,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,517	3,958
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,481	△6,981
定期預金の払戻による収入	6,421	6,431
有形固定資産の取得による支出	△150	△438
有形固定資産の売却による収入	0	224
無形固定資産の取得による支出	△29	△12
投資有価証券の取得による支出	△8,510	△8,110
投資有価証券の償還による収入	9,500	8,500
保険積立金の積立による支出	△748	△250
保険積立金の解約による収入	—	401
その他	△4	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	996	△228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△11	△10
配当金の支払額	△1,504	△1,505
その他	△7	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,523	△1,538
現金及び現金同等物に係る換算差額	△462	△186
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,526	2,005
現金及び現金同等物の期首残高	15,519	12,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,046	14,431

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	47,583	5,422	2,122	—	55,127
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	3	0	△3	—
計	47,583	5,425	2,122	△3	55,127
セグメント利益	2,911	75	142	0	3,130

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	50,714	6,617	1,925	—	59,257
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	10	△10	—
計	50,714	6,617	1,936	△10	59,257
セグメント利益又は 損失(△)	3,067	160	△2	△0	3,225

(注) 1. セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。